

令和6年度第1回成田市環境審議会

【令和6年8月2日（金）】

環境審議会委員からの意見及び回答 （成田市一般廃棄物処理基本計画）

成田市環境部

番号	委員名	資料名
1	藤村 葉子 委員	2023(令和5)年度 成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書について
該当頁	第1頁	
<p>【意見・質問】 1 ページ 些末なことですが図1の見出しのみ図1.とドット(.)がついています。図2や図3にはついていません。</p>		
<p>【回答】 図1の見出しのドットを削除しました。</p>		

番号	委員名	資料名
2	中山 明子 委員	2023(令和5)年度 成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書について
該当頁	第4, 5頁	
<p>【意見・質問】</p> <p>ゴミの量の変化はわかるが、本市のみの表記のため、全国・千葉県の平均と比べてみるとかなり多いことが分かります。減量はされていますが、県平均と比較しても高いままです。この現状をもっと市民にアピールすべきではないでしょうか？</p>		
<p>【回答】</p> <p>1人1日あたりのごみ総排出量は、全国・千葉県と比較すると高い水準にあることから、可燃ごみに含まれ資源化が可能な雑がみやプラスチック製容器包装の更なる分別を推進しております。</p> <p>廃棄物減量等推進員の勉強会や広報なりたなどで周知しており、7月15日号広報なりたでは、県との比較で約100g多いゴミの量をおにぎり1個分とするなど、わかりやすい表現に努めるとともに、メイン記事として掲載いたしました。</p> <p>今後も、本市のごみの現状について、様々な機会を通じて市民の皆様にはわかりやすくごみの減量化について周知してまいります。</p>		

番号	委員名	資料名
3	中山 明子 委員	2023(令和5)年度 成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書について
該当頁	第7頁	
<p>【意見・質問】</p> <p>コンポスト等の補助金について、東京都の新築物件に対する太陽光発電の義務化のように、新築・新入者について義務化し補助金をつけるようにしてはどうか？</p>		
<p>【回答】</p> <p>ごみ減量器具設置補助金につきましては、家庭から出る生ごみの自己処理を促進し、ごみの減量化を図ることを目的としております。</p> <p>市民の皆様の自主的な取り組みに対して補助を行っているところではありますが、ごみの減量化に有効でありますことから、今後も様々な機会を通じて補助制度を周知してまいります。</p>		

番号	委員名	資料名
4	入江 龍夫 委員	2023(令和5)年度 成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書について
該当頁	第24頁	
<p>【意見・質問】</p> <p>24Pの生活系ゴミ有料化に向けた検討では、具体的にどのような内容を検討されているのでしょうか。</p>		
<p>【回答】</p> <p>成田富里いずみ清掃工場への搬入量は、年々減少傾向にあり、分別の徹底を図ることが、ごみの減量化・再資源化を進める上で大変重要であると考えております。</p> <p>そのようなことから、これまでにプラスチック製容器包装の収集回数を月2回から週1回に変更したほか、啓発用に雑がみ保管袋を作成・配布し、雑がみの適正な分別の促進など、ごみの減量化と資源化に取り組んだことにより、一定の効果も見られたことから、引き続きごみの減量と資源化を推進してまいりたいと考えております。</p> <p>有料化について具体的な検討は行っていない状況ですが、今後については市民生活に大きな影響を及ぼすことも踏まえ、ごみ搬入量の推移を見ながら、引き続き慎重に検討してまいります。</p>		

番号	委員名	資料名
5	入江 龍夫 委員	2023(令和5)年度 成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書について
該当頁	第26頁	
<p>【意見・質問】</p> <p>P26の枝木の再資源化の実施において質問があります。</p> <p>①枝木や雑草が生ごみ等と一緒に青い袋に入っている場合、枝木と他のごみを分別して、ストックヤードに保管しているのでしょうか。</p> <p>②枝木や草を再資源として利用するためには、他のごみと混ぜないで、出す必要がありますか。</p>		
<p>【回答】</p> <p>①ストックヤードで保管しているのは、分別し自己搬入された枝木・草のみです。枝木や草が生ごみ等と一緒に青い袋に入っている場合は、全て溶融処理をしております。</p> <p>②他のごみが混ざっている場合、再資源として利用できないため、自己搬入された場合でも、ストックヤードでは受け入れできません。草は堆肥として、枝木は燃料チップとして資源化されるため、他のごみと分けて排出していただく必要があります。</p>		

番号	委員名	資料名
6	中山 明子 委員	2023(令和5)年度 成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書について
該当頁	第30頁	

【意見・質問】

ゴミ処理量の実績値が 52,227 t とあります。P4 ではゴミ総排出量は 47,355 t とあります。この差が富里市のゴミの量とすると、本市のゴミは富里市の9倍もあることとなります。富里市の人口が約5万人として本市の2.5分の1です。一人当たりのゴミ排出量は本市の10分の1となります。農家が多く生ごみの排出量は少ないでしょうが、あまりにもゴミの量が本市は多すぎると思います。もっと積極的にゴミ減量を推進すべきです。

【回答】

P30のごみ処理量の実績値 52,227t につきましては、成田富里いずみ清掃工場での処理量(成田市と富里市)になり、P4のごみ総排出量 47,355t につきましては、本市における可燃ごみと資源ごみ、リサイクル運動や店頭・拠点回収を含む総量となります。

成田富里いずみ清掃工場への搬入量は、平成27年の62,003トンピークに、令和元年に災害ごみの影響などもありましたが、年々減少傾向にあり、令和5年度の搬入量につきましても53,634トンと、ピーク時と比較して86.5%まで減少しております。今後も様々な機会を通じてごみの減量化を推進してまいります。

番号	委員名	資料名
7	藤村 葉子 委員	2023(令和5)年度 成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書について
該当頁	第38頁	
<p>【意見・質問】</p> <p>38 ページの中間処理ですが一般に中間処理とは廃棄物の処理を言うと思います。ここでは成田浄化センターのことだけを言っているので成田浄化センターという言葉を見出しにいれてはどうか？</p>		
<p>【回答】</p> <p>ご指摘のとおり、ここでは成田浄化センターについてのみの記載となっておりますが、この具体的取組である「中間処理」の記載については成田市一般廃棄物処理基本計画から引用しているものであるため、現状のままとさせていただきます。</p>		